

## ● やりたいことが見つからない時は自分のことを知ろう

### ・ 自分のことをより深く知るためにできること

とはいえ、「自分が何をしたいのかわからない」「やりたいことが見つからない」という人も多いでしょう。

キャリアセンターのキャリアカウンセラーに相談してみるのもいいですし、自分のことをよく知ってくれている、ゼミの先生や先輩に話を聴いてもらうのもよいでしょう。

### **大事ななのは自分のことをより深く知ることです。**

そのためには、第三者に自分のことを語ることです。

カウンセリングルームでは、自分のことをより客観的に知るために、**職業興味検査**や**性格検査**なども受けられます。心理学的な研究の上に標準化\*されたものなので、自分を客観的に知る手がかりになります。是非利用してみてください。

カウンセラーが個別に結果について説明し、あなたが迷っていることについて一緒に考えることもできます。「納得した」「欠点が長所につながるとは思わなかった」などの感想をよくききます。

\*標準化...信頼性(何度やってもちゃんと同じ結果が出るということが実証されていること)と妥当性(測りたいものがちゃんと測れているかが検討されていること)が担保されていること



## **障害のある人の就労支援**

我が国では障害者差別解消法により、障害のある学生もない学生も等しく教育や就労支援を受ける権利を有しているという方針に基づき、支援がなされています。今までは私立大学においては努力義務でしたが2024（令和6）年から義務になります。

本学も、以下の「**障害学生支援に関する基本方針**」に則り、障害学生支援が行われています。

身体障害、聴覚障害、視覚障害、内部障害、精神障害、発達障害などで一般の就労が難しいと感じている人は学生生活支援センター内の**バリアフリー推進室**または**キャリアセンター**、**カウンセリングルーム**などにご相談ください。

[障害学生支援 | 神戸女学院大学について | 情報の公開 | 教育情報の公開 | 神戸女学院大学 - KOBE COLLEGE \(kobe-c.ac.jp\)](#)

[\(2024年10月17日\)](#)

